

## 桐蔭学園卒業生現職自衛官職業講話を支援

神奈川地方協力本部市ヶ尾募集案内所（所長 山口 2 陸佐）は、9月24日（土）、桐蔭学園（横浜市青葉区）で行われた文化祭において、同校卒業生の現職自衛官（若松 3 佐 陸上自衛隊富士学校所属）が実施した職業講話を支援した。

若松 3 佐は、高校生等聴講者約 50 名に対し、防衛大学校での学生生活や部隊での訓練について映像を交えて紹介を行った。聴講者は、講話が進むにつれ話に聞き入り、自衛隊への関心を示していた。講話後、高校生からは「防衛大学校に興味が持てました」「部隊での訓練の実態が分かって面白かった」「自衛隊幹部への道も考えてみたい」などの声を聞くことができた。

市ヶ尾募集案内所は、「今後も、あらゆる機会を活用して募集対象者に自衛隊を理解してもらい、一人でも多くの志願者獲得に繋げていきたい」としている。



若松 3 佐の話に熱心に聴く  
桐蔭学園高校生

## 伊勢原観光道灌まつりで広報活動

神奈川地方協力本部平塚地域事務所（所長 三上 2 陸尉）は、10月1日（土）、「第 49 回伊勢原観光道灌まつり」において広報ブースを設置し、自衛隊の PR と合わせて募集広報活動を行った。

主催者側の発表によると、まつり期間中の来場者は約 25 万人との事で、大いに賑わいを見せた。

自衛隊広報ブースでは、災害派遣活動パネルや戦闘糧食の展示及び迷彩服の試着などを行い、多くの家族連れが記念のひとコマをカメラに収めていた。また、平塚募集相談員会会長をはじめ、伊勢原地域在住の募集相談員も多数広報ブースに駆けつけ、所員に対する激励や募集広報活動の支援をして頂いた。

平塚地域事務所は、「今後も地域のイベントに積極的に参加し、地域における自衛隊の代表として、募集及び防衛基盤の拡充に努める」としている。



展示品説明